



平成28年11月10日

各 位

会 社 名 アンドール株式会社  
代表者名 代表取締役社長 和田 良明  
(コード：4640東証JASDAQ)  
問合せ先 管理部長 田中 定行  
(TEL. 03-3243-1711)

**「平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について**

当社は、平成28年11月8日付「当年度および過年度に係る決算短信の一部訂正に関するお知らせ」にて開示いたしましたとおり、当年度および過年度の決算短信等の訂正が完了いたしましたのでお知らせいたします。  
なお、訂正個所が多数に及ぶため、訂正後および訂正前の全文をそれぞれ添付し、訂正個所には\_\_\_\_を付して表示しております。

以 上



(訂正後)

平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年8月8日

上場会社名 アンドール株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4640 URL http://www.andor.co.jp/  
 代表者 (役職名)代表取締役 (氏名)和田良明  
 問合せ先責任者 (役職名)管理部長 (氏名)田中定行 TEL 03-3243-1711  
 四半期報告書提出予定日 平成28年8月10日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日~平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	672	△2.0	25	△26.1	30	△54.9	6	△88.5
28年3月期第1四半期	686	△10.2	34	△58.0	67	△34.2	54	△18.8

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 △16百万円 ( —%) 28年3月期第1四半期 38百万円 ( △51.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	1.20	—
28年3月期第1四半期	10.46	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第1四半期	2,073	1,524	73.6
28年3月期	2,132	1,556	73.0

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 1,524百万円 28年3月期 1,556百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
29年3月期	—				
29年3月期(予想)		0.00	—	3.00	3.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日~平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,370	0.1	90	15.4	95	△14.8	55	40.7	10.62
通期	2,730	0.3	187	11.2	193	△4.9	115	16.9	22.21

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期1Q	5,184,140株	28年3月期	5,184,140株
29年3月期1Q	6,244株	28年3月期	6,244株
29年3月期1Q	5,177,896株	28年3月期1Q	5,177,896株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当1四半期連結累計期間における我が国の経済は、国際情勢不安や一部新興国の景気下振れ、為替市場の影響による輸出企業の収益悪化等に伴い、不透明感が一層増してまいりました。

このような状況のもと、当社グループは、独自のソリューションシステムで主に日本の代表的な基幹産業の自動車・重工業・精密機器や電気機器等の設計の礎となるCAD設計から、アプリケーションソフト開発、カスタマイジング、保守運用に至るまで総合エンジニアリングサービスで多様化するお客様のニーズにお応えする事業を推進しております。

当第1四半期連結累計期間につきましては、売上高は672,780千円（前年同期比2.0%減）となり、営業利益が25,829千円（前年同期比26.1%減）、経常利益は30,628千円（前年同期比54.9%減）となりました。

投資有価証券評価損20,453千円、法人税、住民税及び事業税980千円、法人税等調整額2,956千円を計上し、親会社株主に帰属する四半期純利益は6,237千円（前年同期比88.5%減）となりました。

セグメントごとの業績は下記のようになっております。

#### I プロダクツ事業

自社の開発商品であるソフトウェア、附帯するハードウェア機器を販売し、導入・保守・運用を行っております。

パッケージソフト開発・販売としては、2次元CADソフト「CADSUPER」ならびに「CADSUPER Lite」、3次元CADシステム「CADSUPER Works」、2.5次元CAMソフト「CAMCORE EX」等のCAD/CAM関連製品を主力製品として取り扱っております。

システム商品販売としては、自社開発製品をベースに他社との協業でのトータルソリューション製品を販売し、お客様のニーズに適合するシステムを提供することによりお客様指向、問題解決指向型の提案営業を行っております。3Dプリンタ関連事業につきましては機器販売と造形サービスの相乗効果による提案を実施しております。

導入運用サービスとしては、自社製品販売に伴う導入・保守・運用・サポート収入が主体であります。

導入運用サービスを筆頭に各分野における売上は伸長したものの、仕入コスト増等の影響により、この事業の売上高は173,806千円（前年同期比10.4%増）となり、営業利益は33,442千円（前年同期比0.7%減）となりました。

#### II エンジニアリングサービス事業

業務系・制御系・LSI設計・回路設計・機械設計等の豊富な経験を持つ技術者が、受託開発からアウトソーシング・技術者派遣まで、ソフトウェア分野からCAD技術を生かした設計サービス分野において、総合エンジニアリングサービスを行っております。

エンジニア稼働率の低下、若手エンジニア育成の為のコスト負担増等により、この事業の売上高は493,047千円（前年同期比5.9%減）となり、営業損失は10,369千円（前年同期営業損失は1,091千円）となりました。

#### III 不動産事業

不動産の賃貸料を売上高に計上しております。

この事業の売上高は5,926千円（前年同期比11.1%増）となり、営業利益は2,757千円（前年同期比16.7%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、預け金の増加（66,000千円から122,081千円へ）56,080千円、ソフトウェア仮勘定の増加（2,787千円から19,708千円へ）16,921千円等があったものの、現金及び預金の減少（790,749千円から723,472千円へ）67,277千円、受取手形及び売掛金の減少（424,524千円から406,397千円へ）18,127千円、投資有価証券の減少（281,087千円から238,667千円へ）42,419千円等により、前連結会計年度末に比べ59,374千円減少の2,073,180千円となりました。

負債は、その他（流動資産）の増加（96,774千円から169,331千円へ）72,556千円等があったものの、支払手形及び買掛金の減少（87,399千円から58,636千円へ）28,763千円、未払法人税等の減少（70,082千円から21,471千円へ）48,610千円、賞与引当金の減少（51,477千円から30,651千円へ）20,825千円等により、前連結会計年度末に比べ27,660千円減少の548,194千円となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上6,237千円があったものの、配当金の総額15,533千円、その他有価証券評価差額金の減少（49,160千円から26,742千円へ）22,417千円により、前連結会計年度末に比べ31,713千円減少の1,524,986千円となり、自己資本比率は73.6%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年5月13日に公表いたしました平成28年3月期決算短信のとおりであります。

当期の業績予想については、修正を行っておりません。

なお、本資料に記載されている業績予想等の将来の予想に対する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得する建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。なお、四半期連結財務諸表への影響額はありません。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する運用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

#### 4. 四半期連結財務諸表

##### (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	790,749	723,472
受取手形及び売掛金	424,524	406,397
有価証券	9,707	9,807
商品及び製品	584	386
仕掛品	3,927	4,958
貯蔵品	4,728	4,728
預け金	66,000	122,081
繰延税金資産	24,459	22,256
その他	29,051	35,417
流動資産合計	1,353,733	1,329,505
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	116,021	114,961
土地	189,346	189,346
その他（純額）	2,410	2,611
有形固定資産合計	307,779	306,918
無形固定資産		
ソフトウェア	101,821	87,522
ソフトウェア仮勘定	2,787	19,708
その他	3,219	3,219
無形固定資産合計	107,828	110,451
投資その他の資産		
投資有価証券	281,087	238,667
破産更生債権等	698	698
長期貸付金	170	155
繰延税金資産	54,132	59,733
その他	35,048	34,973
貸倒引当金	△7,923	△7,923
投資その他の資産合計	363,213	326,304
固定資産合計	778,821	743,675
資産合計	2,132,554	2,073,180

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	87,399	58,636
未払法人税等	70,082	21,471
前受金	81,073	71,952
賞与引当金	51,477	30,651
その他	96,774	169,331
流動負債合計	386,806	352,042
固定負債		
役員退職慰労引当金	12,817	13,327
退職給付に係る負債	174,485	180,992
その他	1,745	1,832
固定負債合計	189,048	196,151
負債合計	575,854	548,194
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	501,889	501,889
利益剰余金	1,007,539	998,243
自己株式	△1,888	△1,888
株主資本合計	1,507,540	1,498,244
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	49,160	26,742
その他の包括利益累計額合計	49,160	26,742
純資産合計	1,556,700	1,524,986
負債純資産合計	2,132,554	2,073,180

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	686,849	672,780
売上原価	538,409	529,778
売上総利益	148,439	143,002
販売費及び一般管理費	113,501	117,172
営業利益	34,938	25,829
営業外収益		
受取利息	122	118
受取配当金	3,248	4,290
固定資産賃貸料	351	351
持分法による投資利益	29,158	-
雑収入	146	81
営業外収益合計	33,026	4,841
営業外費用		
支払利息	47	40
雑損失	0	1
営業外費用合計	48	42
経常利益	67,916	30,628
特別利益		
投資有価証券売却益	671	-
特別利益合計	671	-
特別損失		
投資有価証券評価損	-	20,453
特別損失合計	-	20,453
税金等調整前四半期純利益	68,588	10,174
法人税、住民税及び事業税	4,516	980
法人税等調整額	9,884	2,956
法人税等合計	14,401	3,937
四半期純利益	54,186	6,237
親会社株主に帰属する四半期純利益	54,186	6,237

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
四半期純利益	54,186	6,237
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△9,500	△22,417
持分法適用会社に対する持分相当額	△5,837	-
その他の包括利益合計	△15,338	△22,417
四半期包括利益	38,848	△16,180
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	38,848	△16,180
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合計
	プロダクツ事業	エンジニアリングサービス事業	不動産事業	計	
売上高					
外部顧客への売上高	157,398	524,116	5,334	686,849	686,849
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	157,398	524,116	5,334	686,849	686,849
セグメント利益	33,667	△1,091	2,362	34,938	34,938

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合計
	プロダクツ事業	エンジニアリングサービス事業	不動産事業	計	
売上高					
外部顧客への売上高	173,806	493,047	5,926	672,780	672,780
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	173,806	493,047	5,926	672,780	672,780
セグメント利益又は損失(△)	33,442	△10,369	2,757	25,829	25,829

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。



(訂正前)

平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年8月8日

上場会社名 アンドール株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4640 URL http://www.andor.co.jp/  
 代表者 (役職名)代表取締役 (氏名)和田良明  
 問合せ先責任者 (役職名)管理部長 (氏名)田中定行 TEL 03-3243-1711  
 四半期報告書提出予定日 平成28年8月10日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日~平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	672	△2.0	25	△26.1	30	△54.9	6	△88.5
28年3月期第1四半期	686	△10.2	34	△58.0	67	△34.2	54	△18.8

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 △16百万円 ( —%) 28年3月期第1四半期 38百万円 (△51.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	1.20	—
28年3月期第1四半期	10.47	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第1四半期	2,073	1,543	74.5
28年3月期	2,132	1,575	73.9

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 1,543百万円 28年3月期 1,575百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
29年3月期	—				
29年3月期(予想)		0.00	—	3.00	3.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日~平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,370	0.1	90	15.4	95	△14.8	55	40.7	10.62
通期	2,730	0.3	187	11.2	193	△4.9	115	16.9	22.21

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年3月期1Q	5,184,140株	28年3月期	5,184,140株
----------	------------	--------	------------

② 期末自己株式数

29年3月期1Q	6,244株	28年3月期	6,244株
----------	--------	--------	--------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期1Q	5,177,896株	28年3月期1Q	5,177,896株
----------	------------	----------	------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当1四半期連結累計期間における我が国の経済は、国際情勢不安や一部新興国の景気下振れ、為替市場の影響による輸出企業の収益悪化等に伴い、不透明感が一層増してまいりました。

このような状況のもと、当社グループは、独自のソリューションシステムで主に日本の代表的な基幹産業の自動車・重工業・精密機器や電気機器等の設計の礎となるCAD設計から、アプリケーションソフト開発、カスタマイジング、保守運用に至るまで総合エンジニアリングサービスで多様化するお客様のニーズにお応えする事業を推進しております。

当第1四半期連結累計期間につきましては、売上高は672,780千円（前年同期比2.0%減）となり、営業利益が25,829千円（前年同期比26.1%減）、経常利益は30,628千円（前年同期比54.9%減）となりました。

投資有価証券評価損20,453千円、法人税、住民税及び事業税980千円、法人税等調整額2,956千円を計上し、親会社株主に帰属する四半期純利益は6,237千円（前年同期比88.5%減）となりました。

セグメントごとの業績は下記のようになっております。

#### I プロダクツ事業

自社の開発商品であるソフトウェア、附帯するハードウェア機器を販売し、導入・保守・運用を行っております。

パッケージソフト開発・販売としては、2次元CADソフト「CADSUPER」ならびに「CADSUPER Lite」、3次元CADシステム「CADSUPER Works」、2.5次元CAMソフト「CAMCORE EX」等のCAD/CAM関連製品を主力製品として取り扱っております。

システム商品販売としては、自社開発製品をベースに他社との協業でのトータルソリューション製品を販売し、お客様のニーズに適合するシステムを提供することによりお客様指向、問題解決指向型の提案営業を行っております。3Dプリンタ関連事業につきましては機器販売と造形サービスの相乗効果による提案を実施しております。

導入運用サービスとしては、自社製品販売に伴う導入・保守・運用・サポート収入が主体であります。

導入運用サービスを筆頭に各分野における売上は伸長したものの、仕入コスト増等の影響により、この事業の売上高は173,806千円（前年同期比10.4%増）となり、営業利益は33,442千円（前年同期比0.7%減）となりました。

#### II エンジニアリングサービス事業

業務系・制御系・LSI設計・回路設計・機械設計等の豊富な経験を持つ技術者が、受託開発からアウトソーシング・技術者派遣まで、ソフトウェア分野からCAD技術を生かした設計サービス分野において、総合エンジニアリングサービスを行っております。

エンジニア稼働率の低下、若手エンジニア育成の為のコスト負担増等により、この事業の売上高は493,047千円（前年同期比5.9%減）となり、営業損失は10,369千円（前年同期営業損失は1,091千円）となりました。

#### III 不動産事業

不動産の賃貸料を売上高に計上しております。

この事業の売上高は5,926千円（前年同期比11.1%増）となり、営業利益は2,757千円（前年同期比16.7%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、預け金の増加（66,000千円から122,081千円へ）56,080千円、ソフトウェア仮勘定の増加（2,787千円から19,708千円へ）16,921千円等があったものの、現金及び預金の減少（790,749千円から723,472千円へ）67,277千円、受取手形及び売掛金の減少（424,524千円から406,397千円へ）18,127千円、投資有価証券の減少（281,087千円から238,667千円へ）42,419千円等により、前連結会計年度末に比べ59,374千円減少の2,073,180千円となりました。

負債は、その他（流動資産）の増加（96,774千円から169,331千円へ）72,556千円等があったものの、支払手形及び買掛金の減少（87,399千円から58,636千円へ）28,763千円、未払法人税等の減少（51,474千円から2,863千円へ）48,610千円、賞与引当金の減少（51,477千円から30,651千円へ）20,825千円等により、前連結会計年度末に比べ27,660千円減少の529,586千円となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上6,237千円があったものの、配当金の総額15,533千円、その他有価証券評価差額金の減少（49,160千円から26,742千円へ）22,417千円により、前連結会計年度末に比べ31,713千円減少の1,543,594千円となり、自己資本比率は74.5%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年5月13日に公表いたしました平成28年3月期決算短信のとおりであります。

当期の業績予想については、修正を行っておりません。

なお、本資料に記載されている業績予想等の将来の予想に対する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得する建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。なお、四半期連結財務諸表への影響額はありません。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する運用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

#### 4. 四半期連結財務諸表

##### (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	790,749	723,472
受取手形及び売掛金	424,524	406,397
有価証券	9,707	9,807
商品及び製品	584	386
仕掛品	3,927	4,958
貯蔵品	4,728	4,728
預け金	66,000	122,081
繰延税金資産	24,459	22,256
その他	29,051	35,417
流動資産合計	1,353,733	1,329,505
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	116,021	114,961
土地	189,346	189,346
その他（純額）	2,410	2,611
有形固定資産合計	307,779	306,918
無形固定資産		
ソフトウェア	101,821	87,522
ソフトウェア仮勘定	2,787	19,708
その他	3,219	3,219
無形固定資産合計	107,828	110,451
投資その他の資産		
投資有価証券	281,087	238,667
破産更生債権等	698	698
長期貸付金	170	155
繰延税金資産	54,132	59,733
その他	35,048	34,973
貸倒引当金	△7,923	△7,923
投資その他の資産合計	363,213	326,304
固定資産合計	778,821	743,675
資産合計	2,132,554	2,073,180

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	87,399	58,636
未払法人税等	51,474	2,863
前受金	81,073	71,952
賞与引当金	51,477	30,651
その他	96,774	169,331
流動負債合計	368,199	333,434
固定負債		
役員退職慰労引当金	12,817	13,327
退職給付に係る負債	174,485	180,992
その他	1,745	1,832
固定負債合計	189,048	196,151
負債合計	557,247	529,586
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	501,889	501,889
利益剰余金	1,026,146	1,016,850
自己株式	△1,888	△1,888
株主資本合計	1,526,147	1,516,851
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	49,160	26,742
その他の包括利益累計額合計	49,160	26,742
純資産合計	1,575,307	1,543,594
負債純資産合計	2,132,554	2,073,180

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	686,849	672,780
売上原価	538,409	529,778
売上総利益	148,439	143,002
販売費及び一般管理費	113,501	117,172
営業利益	34,938	25,829
営業外収益		
受取利息	122	118
受取配当金	3,248	4,290
固定資産賃貸料	351	351
持分法による投資利益	29,158	-
雑収入	146	81
営業外収益合計	33,026	4,841
営業外費用		
支払利息	47	40
雑損失	0	1
営業外費用合計	48	42
経常利益	67,916	30,628
特別利益		
投資有価証券売却益	671	-
特別利益合計	671	-
特別損失		
投資有価証券評価損	-	20,453
特別損失合計	-	20,453
税金等調整前四半期純利益	68,588	10,174
法人税、住民税及び事業税	4,516	980
法人税等調整額	9,884	2,956
法人税等合計	14,401	3,937
四半期純利益	54,186	6,237
親会社株主に帰属する四半期純利益	54,186	6,237

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
四半期純利益	54,186	6,237
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△9,500	△22,417
持分法適用会社に対する持分相当額	△5,837	-
その他の包括利益合計	△15,338	△22,417
四半期包括利益	38,848	△16,180
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	38,848	△16,180
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合計
	プロダクツ事業	エンジニアリングサービス事業	不動産事業	計	
売上高					
外部顧客への売上高	157,398	524,116	5,334	686,849	686,849
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	157,398	524,116	5,334	686,849	686,849
セグメント利益	33,667	△1,091	2,362	34,938	34,938

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合計
	プロダクツ事業	エンジニアリングサービス事業	不動産事業	計	
売上高					
外部顧客への売上高	173,806	493,047	5,926	672,780	672,780
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	173,806	493,047	5,926	672,780	672,780
セグメント利益又は損失(△)	33,442	△10,369	2,757	25,829	25,829

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。